



# 園部共同作業所 だより

園部共同作業所発行

〒622-0011  
京都府南丹市園部町上木崎  
町人道32  
電話0771-62-3249  
FAX0771-63-2941

NO 93

作業所仲間の両親も齢を取られ、老化(病弱)から要介護へ、そして亡くなられるケースが増えてきました。昨年は三名が一人暮らしに。この場合一番困るのは家がゴミ屋敷になることです。衛生上問題有り、食事時間もバラバラでお腹がすいたら食べる、それもお菓子がご飯に代わったり、栄養面でも問題が。更には入浴(風呂)には入らないので服の着替えもおろそかになり、苦情が出るくらい体臭がひどいのです。時には作業所の職員が洗濯をして着替えてもらっています。お金も計画的には使えず、浪費ばかり、社協の権利擁護事業の金銭管理を説明するのですが頑固で受けてもらえません。とにかく生活全般に支援しなければなりません。



明けましておめでとう  
ございます

平素は、園部共同作業所の運営に、格別のご協力をいただき、く御礼申し上げます。

作業所は就労継続支援B型ですので、ガンバッテ工賃アップが目標にすればいいのでしようが、こと健康面、命にかかわることは放っておけません。今年には生活面への支援に力を入れていかなければと思っております。

船井ほりまのかい  
代表 杉山 俊夫

今回もありがとうございます  
でした

昨年の秋は、台風八号でグループホームは床上浸水の被害を被り、やつと通常生活に戻ったと思つたらもう年末が近づき、あわててメンバさんのポナス資金づくりのクッキ、販売に取り組みました。皆さんそれぞれ都合のある中、ご協力いただき昨年並みの収益を得ることが出来ました。おかげさまで通所の皆さんにポナスとして支給できましたこと、お買い上げ下さった方々に心よりお礼申し上げます。

## サービス管理責任者研修 を終えて

去年、社会福祉主事の資格を取得した事でサービス管理責任者の研修に参加でき、サービス管理責任者の修了証書をいただけました。サービス管理責任者で大事になつてくるのが個別支援計画と一言うもので、これは利用者さん一人一人のニーズに合ったサービス

を支援する計画書です。そのために普段から利用者さんと色々話をし、利用者さんが何を望んでらっしゃるか、何を考えておられるのか聞き、考えながら支援して行かなければなりません。しかし一人一人のニーズがもちろん違う人達が同施設に集まるので、それぞれにサービスを提供する難しさが出てきます。また、希望と現実にはギャップがあり、なかなか理想が思いうかばない方もおられるので、利用者さんともっとよく話さなければならぬと感じた研修でした。



杉山 泰佑

行事・レクレーション(平成二十五年九月一日〜十二月二十八日現在)

- 十一月八日 ハイキング
- 嵯峨・嵐山〜清滝〜保津峡
- 十一月十四日 日帰り旅行
- 岸和田だんじり会館
- 堺市役所展望台見学
- 十二月二十三日 クリスマス会
- 十二月二十七日 忘年会
- スプリングひよしにて



寄贈品(平成二十五年九月一日〜十二月二十八日現在)

- 島原そうめん様 島原のれん 二箱
- 高屋清司様 米一袋
- 長曾敏雄様 もち 野菜
- 豊和様 のりの詰め合わせ
- 河辺信一様 ケーキ
- あたご電子様 みかん
- 児島 美由紀様 ミカン、イモ、タオル他

## 寄付金

- 関西事務機様
  - 増田由紀子様
  - 横谷善郎様
  - 南丹市チャリティゴルフ 実行委員会様
  - 木下悠紀子様
  - 南丹市共同募金会様
- ありがとうございました。

### 第六回全国精神保健福祉家族大会 みんなねつと大阪大会に参加して

つぼみ会園部支部  
河原 信之

去る九月九日・十日、大阪中之島で開催された「第6回全国精神保健福祉家族大会」に、園部支部のみなさんが十名ほど（園部支部は参加しませんでした）が参加しました。

この大会は、精神科医の講演や、家族会員の減少は当業者のひとりぐらしの増加でもあること、家族会と作業所の密な関係を思っています。

私には第二分科会に参加し、支

家族の本音をもとに、精神に障害のある人とその家族が求めている本當の支援とは何か、という切実な話に身が染まる思いがしました。

前回の「園部作業所だより」の中で、杉山所長より、「家族会」のことに触れておられましたが、家族会員の減少は当業者のひとりぐらしの増加でもあること、家族会と作業所の密な関係を思っています。



### 共同募金会様ありがとうございました

南丹市共同募金会様、あいち助成金をいただきました。クリスマス会を実施することができました。クリスマス会では園部マジックショウを皮切りに工夫をこらした余興や最後に大の楽しみであるプレゼントを受け取り、皆さん良い笑顔の一日となりました。又、笑顔をリン大会も新春にふさわしい和気あいあいとした行事となり、喜んでおります。ご支援ありがとうございます。



湯浅 由美子

### クリスマス会「芋ほりごんべい」

山形 謙治

十二月二十三日、園部共同作業所にてクリスマス会が、ありました。初めて参加した僕は、芋ほりごんべいという劇の、所長に言われ快諾しました。

この日は、お天気にも恵まれて暑さを感じるぐらいでした。だんじり会館では大型スクリーンに写る祭りの映像は、迫力があり、展示会場ではメンパーが祭りの主役になったように大屋根の上に乗って写真を撮るほどでした。次にホテルサンルート堺での昼食でした。所長の先輩である八田先生も面会に来ていただき楽しい昼食となりました。その後、堺市役所の二十階の展望台はすばらしい景色が見えました。帰りのバスの中は皆んなつかれたので静かでした。楽しいバス旅行でした。

### 楽しかった 日帰り旅行

一月十四日（木）作業所の日帰り旅行は岸和田だんじり会館と堺市役所展望台の見学にいきました。



### 編集後記

皆様あけましておめでとうございます。昨年台風八号が襲来し、グールプホームつぼみは甚大な被害をこうむりました。今年度は、排水への充実に取り組みで再度このようなことがないよう、努力したいと思っております。新しい年の初めに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

お酒はほどほどにと、一生懸命と、どんな仕事でも一生懸命にしたい、いけないという事を「芋ほり長者」から学びました。クリスマス会なんて何年ぶりかだったので楽しかったです。

